

関係団体 各位

## 医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会の開催について

医療・介護・福祉の現場を守る参議院議員有志  
(参議院議員)

尾辻秀久、衛藤晟一、武見敬三、古川俊治、羽生田たかし  
石田昌宏、山田宏、自見はなこ、比嘉奈津美、本田顕子  
星北斗、藤井一博、神谷政幸、小川克巳、田中昌史

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、医療・介護・福祉の現場を支えていただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。



現在、物価・賃金上昇に診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス報酬等の改定が追いついておらず、医療・介護・福祉の提供体制の維持や薬の安定供給が危ぶまれております。

そこで、参議院自民党有志 15 名は、昨年 12 月 26 日・27 日に加藤勝信財務大臣、福岡資麿厚生労働大臣、赤澤亮正内閣府特命担当大臣へ年末の緊急申し入れを行いました。現在、全自民党所属国会議員に賛同を求める署名活動を進めております。今後、自民党国会議員の先生方と一丸となり、政府に対し以下をより強く要望して参りたいと思います。

- 診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス報酬等について、物価・賃金の上昇に応じて適切にスライドする仕組みを導入すること。特に今年から来年にかけては、著しく逼迫した経営状況に鑑み、期中改定も視野に入れること。
- 社会保障予算の目安対応について、歳入の十分な見える化を図りつつ財政フレームの見直しを行い、「高齢化の伸びの範囲内に抑制する」との取扱いを改め、物価・賃金の上昇を踏まえた仕組みへと見直すこと。
- 上記を確実に行的、薬価中間年における機械的な薬価引き下げの廃止を含め、薬価改定のあり方を見直すこと。
- 小児医療・周産期体制については、著しい人口減少により対象者が激減していることから、政策医療として体制整備を維持する為の別の仕組みの検討を開始すること。

要望の実現に向けて、関係団体の皆様からの力強いご支援を賜りたく、医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会を下記の日程で開催させていただきますので、ご多忙の中、誠に恐縮しておりますが、皆様の一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

記

敬具

日時： 令和7年4月18日(金) 12:15～13:15

形式： オンライン併用

自民党本部 8階「ホール」およびLIVE配信予定  
東京都千代田区永田町1-11-23

対象： 自民党国会議員/医療・介護・福祉に関わる関係団体



※当日に会場にてご出席される方は、自民党本部入口にて警備員に本状をご提示又は口頭でお伝えください。

※ご出席の際には、自由民主党本部1階ロビーにある受付にてハチマキをお渡ししております。警備上お受け取り後は、見えるところに身につけて下さい。

### 出欠申込

※4月16日(水) 正午までに、「[出欠確認 WEB フォーム](#)」

(以下の URL または QR コード) にて出欠のご登録をいただけましたら幸いです。

<https://forms.gle/VoSWVC5D3inYsEyq8>▶

※4/18 申込みフォームに「LIVE 配信希望」とご選択いただいた方々には、  
LIVE 配信 URL を 4 月 16 日(水)夕方以降にメールいたします。



問合せ先：医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会事務局

TEL:03-6550-0504 自見はなこ事務所 担当/江頭・堀江・木場

個人情報の取扱は自見はなこ事務所プライバシーポリシー(以下 URL)に準じて運営を行ってまいります。

<https://www.jimihanako.jp/sitepolicy>